

カイゼン・DX 人材育成講座

受講生募集中

期間：令和7年 8月⇨12月

『経営層と共に学ぶ』生産性向上につながるカイゼン・DX講座!!

昨今、賃金上昇、人手不足、原材料高騰など、経営を取り巻く環境は大きく変化しています。その変化に対応するには、自社の**生産性向上**を行うことが必須です。ものづくり現場の現場力とデジタルを融合させるために、改めてカイゼンにDX（見える化等）を取入れた考え方を学び、効率的な**生産性向上**を目指しませんか？



- カイゼンの手法等を学びなおし、**現場力**を向上させたい。
- 自社に適した、**生産性向上に向けたプランニング**を検討したい。
- 生産性向上活動を継続しているが、効果を加速するために**DXの導入を検討**している。
- デジタル基礎**やものづくり現場での活用事例を**実践的に学びたい**。
- デジタルの知識を持った人材、改善を実践できる**人材の育成を検討**している。

※…本講座は、見える化（デジタル）によりカイゼンを加速させることで生産性向上を目指す企業様の人材育成を支援しております。

対象者

広島県内に事務所又は事業所を有するものづくり中小企業にお勤めで、現場リーダー（又は、次期リーダー）の方

○エンジニア以外の方も受講可能です。

定員：10社（1社2名程度）

受講要件

- 第1回目の講座と経営層向けセミナー及び成果発表会に、経営層の方が参加できること
- オンラインでの受講が可能であること（WEB会議ツールZoomを利用予定）

受講料：15万円／社（税込）

会場

リアル会場：広島県情報プラザ

広島市中区千田町3-7-47

・基本的に講座はリアル参加を推奨しております。

※…事業の都合でリアル参加できない場合、オンラインでの参加も可能ですが、実習パートなどは制約を受けることご了承ください

※…初回と最終講座は、会場が異なります。

受講における注意事項

- ・講座の中で、Zoomを利用した「メンタリング」を実施いたします。Zoomが使用できる環境を確認ください。
- ・講座の日程について、非常時（天災等）は日程変更を行う可能性がございます。安全最優先のため、ご了承ください。

人材開発支援助成金のご活用について

- ・当講座は、厚労省が定める「人材開発支援助成金」がご利用できます。

（助成金利用の注意事項）

- ・ご利用を検討の場合、開講1か月前までにお近くの労働局（ハローワーク）へ申請を実施してください。
 - ・当講座の助成金対象講座の総時間80%以上の参加で助成対象となります。
 - ・人材開発支援助成金に必要な情報（受講時間等）は当方から提示いたしますが、労働局への申請は自社で実施ください。
- ※…助成の詳細については、厚労省のHPをご確認ください。

申込み 方法

ホームページより、申込を実施ください。

リンク先：<https://www.hiwave.or.jp/news/46637/>



○HPのQRコードはこちら

※…HPに申込フォームボタンがございますので、そちらから登録をお願いいたします

○最新情報はホームページを開設しておりますのでご確認ください。

○申し込み多数となった場合や経営層が参加できないなどの場合は、受講をお断りする事がございます。ご了承ください。

○「カイゼン・DX人材育成講座2025」は、中小企業地域資源活用等促進事業の助成金を活用して実施しています。

予定カリキュラム

- ※…カリキュラムは、合同講座（経営層・推進リーダー両方受講）、経営層向け、推進リーダー向けと別れております。
（個社別訪問については、経営層向けと記載しておりますが、**推進リーダー同伴をお願いいたします**）
- ※…カリキュラムについて：オプション講座については、内容や日程について検討中です。
開催が決まりましたら、HPで公開いたします。ご了承ください。
- ※…青色色部が、通常の人材開発支援助成金の対象講座となります。
（オレンジ着色部はオプション講座として、助成金対象講座にするかどうか、各社で設定いただけます）
（助成基準の80%を達成するために、補填することが可能となりますが、日程が確定後、自社で変更届の提出が必要です）

カリキュラム			
分 類	講 座 名	概 要	R7年度：予定
座学＋実習による基礎知識習得	経営層・リーダー合同講座（リアル推奨）	IoTの概念と製造業を中心とした事例を学び、ビジネス観点での活用を知る。	令和7年 8月29日（金） 13:00－18:00
	座学 改善手法（リアル推奨）	製造プロセスの分析方法の基礎を理解し、人の作業性や、工程内の効率性について I E の観点で改善の手法を理解し、講演を通して改善の目つきを身に着ける	令和7年 9月3日（水） 13:15－17:30
	実習 VSM作成（リアル推奨）	物と情報の流れ図、兆候のグルーピングの実践を通じて改善の目つきを養う。	令和7年 9月4日（木） 13:15－17:30
	実習 IE＋演習（リアル推奨）	座学： I E の観点で改善の手法を理解する。 演習：ピンボードゲームの実習を通して I E の目つきを身に着ける。	令和7年 9月 10日（水） 13:15－17:30
	座学 技術編（リアル推奨）	センサーや通信、データの可視化など、IoTに必要な技術を中心に学習する。	令和7年 9月17日（水） 13:15－17:30
体験学習	IoT活用ハンズオン（リアル推奨）	見える化に必要なデータの取得の仕方からデータの見える化までを、実際の機器、データを用いて実体験する。	令和7年 9月25日（木） 10:00－17:00
	IoT活用による改善実践（リアル推奨）	IoTシステムを活用し現場改善の流れが、実際にどのように行うかについて、ケーススタディを通じて理解を深める。	令和7年 10月1日（水） 9:00－16:00
経営層向けセミナー	特別講座（経営層向け）（リアル推奨）	経営層（IoT投資の決裁権限を持つ方）が、経営戦略を考えるうえでIoTなどのデジタル技術をどのように活用すればいいか、実践しているCIOなどから前提知識を学ぶ。	令和7年 9月 5日（金） 13:15－16:50
	個社別訪問 ・経営戦略ワークショップ ・個別アドバイザー ・現場担当へのフィードバック	自社の現状を分析し、周囲環境の変化に対応し今後どのような姿を目指すかを考える。また、目指す姿の実現に向けての課題整理を行う。 個別に経営層と面談を行い、IoT導入に関する相談や今後の進め方のすり合わせを行う。（ここでのアウトプットを自社課題分析で活用） ワークショップ、個別アドバイザーで整理した自社課題及び目指す姿などについて、現場担当へのフィードバックを行う。	令和7年 9月 8日（月）～ 令和7年 10月14日（火）
	特別講義（2回） （見える化カイゼン見学ツアー）	改善をベースにDXを取り入れて成果を出されている企業を実際に見学することで、目で見て、肌で感じて自社に活用できる事を考えていただきます。 ※…リーダー層も参加いただけますが、定員がありますので各社1名程度としてください。 ※…申し訳ございませんが、旅費については自社負担となります。	令和7年 10月3日（金） 令和7年 10月17日（金） （現地集合・現地解散） 13:15－17:00
実践	自社課題分析（リアル推奨）	ワークショップを通じて、経営層が掲示するKPIから、リーダーが担当する工程の現状からありたい姿までのステップアッププランを作成する。	令和7年 10月15日（水） 13:15－17:30
	課題解決実行計画（リアル推奨）	ステップアッププランを達成するために、必要となるシステムや体制、スケジュールなど具体的な計画を立てる。	令和7年 10月24日（金） 13:15－17:30
	メンタリング（2回） （オンライン予定）	最終発表に向けての相談期間。	令和7年 10月 27日（月） ～11月 28日（金）
	成果発表会（リアル推奨）	ステップアッププランおよび、課題解決に向けた発表と知見の共有を経営層の前で行う。講師からもフィードバックを受ける。	令和7年 12月 19日（金） 13:15－17:45
オプション講座	DX（IoT）事例紹介セミナー	長年にわたる幅広い業種での豊富な実績と経験を活かし、お客様の潜在課題を多彩なデジタル技術で柔軟に解決してきた、企業様に実機を用いながら、事例を紹介	令和7年 10月中旬 13:15－16:00
	デジタル・ソフトウェア技術活用セミナー	デジタル・ソフトウェア技術（AI画像認識・生成AI等）の具体的な事例や実践的な導入方法をご紹介します	令和7年 11月初旬 13:15－16:30
	産業用ロボット体感セミナー	産業用ロボットの基礎知識～導入までの流れ、さらには、話題の協同ロボットに実際に触れて体感できるセミナーを開催	令和7年 12月初旬 13:15－16:30
	カイゼン・DXツール展示会	身近に相談できる、MiHiAiに加盟するベンダー・県内製造業様・公設試によるD X・ツール展示会をオンラインで開催します	令和8年 1月下旬 13:15～16:00
	データ活用ハンズオンセミナー	無料で、データ活用ツールの機能や目的、種類などをわかりやすく、実際に使用しながら、学習できるハンズオンセミナー	令和8年 2月下旬 10:00～16:00

当センターの目指す人と企業の成長

